

平成22年度 国有林野事業特別会計の決算概要について

四国森林管理局

国有林野事業等は、収支管理を行いつつ、公益的機能の維持増進に取り組んでいるところであり、平成22年度の発生収支は、収入237.2億円に対し、支出は236.2億円となり、収支差は1.0億円となったところである。

1 収入

- ① 収入総額は、前年度より16.5億円減少し、237.2億円
- ② 自己収入は、林産物収入の増加等により、前年度より3.0億円増加
- ③ 一般会計より受入は、当年度事業の財源の減少等により、前年度より22.2億円減少
- ④ 借入金は、22年度に償還期限が到来したものの借換借入金であり、前年度と比べて4.4億円増加

2 支出

- ① 支出総額は、前年度より18.4億円減少し、236.2億円
- ② 給与関係経費は、共済負担金の増等により、前年度より0.8億円増加
- ③ 事業的経費は、当年度事業の経費の減少等により、前年度より13.9億円減少
- ④ 治山事業の経費は、当年度事業費の減少等により、前年度より8.7億円減少

1 国有林野事業の発生収支表

(単位:億円)

収 入				支 出			
科 目	22年度	21年度	増(△)減	科 目	22年度	21年度	増(△)減
自 己 収 入	19.1	16.1	3.0	給 与 関 係 経 費	52.3	51.5	0.8
業 務 収 入 (林産物収入等)	16.3	14.4	1.9	事業的経費	68.5	82.4	△ 13.9
林 野 等 売 払 代	1.7	0.2	1.5	事業経費 (生産販売等)	12.3	9.0	3.3
雑 収 入	1.1	1.5	△ 0.4	森林環境保全整備事業費			
一 般 会 計 より 受 入	142.5	164.7	△ 22.2	森林居住環境整備事業費 (育林費)	45.9	54.1	△ 8.2
一般会計より受入(国有林)	96.8	112.1	△ 15.3	森林環境保全整備事業			
一般会計より受入(治山)	45.7	52.6	△ 6.9	森林居住環境整備事業費 (林道費)	8.0	15.7	△ 7.7
地方公共団体工事費負担金収入(治山)	3.1	4.8	△ 1.7	林道災害復旧経費	2.3	3.6	△ 1.3
前年度余剰金受入	0.0	0.0	0.0	治 山 事 業	34.9	43.6	△ 8.7
借 入 金 (借 換)	72.5	68.1	4.4	市 町 村 交 付 金	1.9	2.0	△ 0.1
				その他の経費	0.6	0.7	△ 0.1
				消 費 税	0.6	0.4	0.2
				償 還 金	72.9	68.2	4.7
				支 払 利 子	4.5	5.8	△ 1.3
合 計	237.2	253.7	△ 16.5	合 計	236.2	254.6	△ 18.4

収 支 差	1.0	△ 0.9	1.9
-------	-----	-------	-----

- (注) 1. 本表は、当年度に決算上発生した収入額及び支出額を計上している。
 2. 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているので合計額とは必ずしも一致しない。
 3. 借入金・・・新規借入金 0 借換 72.5 (億円)

2 損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:億円)

費 用				収 益			
科 目	22年度	21年度	増(△)減	科 目	22年度	21年度	増(△)減
経 営 費	31.9	28.9	3.0	売 上 高	17.5	15.3	2.2
治 山 事 業 費	48.9	57.4	△ 8.5	林 野 等 売 払 収 入	1.7	0.2	1.5
一般管理費 及 販売費	10.2	9.4	0.8	財 産 貸 付 料 等 収 入	0.6	0.6	0.0
減 価 償 却 費	19.5	18.4	1.1	一 般 会 計 より 受 入	69.9	74.8	△ 4.9
支 払 利 子	3.5	4.2	△ 0.7	森 林 保 全 経 費 等 財 源 受 入	20.2	17.3	2.9
資 産 除 却 損	6.1	0.3	5.8	治 山 事 業 費 財 源 受 入	45.7	52.5	△ 6.8
雑 損	2.9	2.3	0.6	利 子 財 源 受 入	4.0	5.0	△ 1.0
				地 方 公 共 団 体 工 事 費 負 担 金 収 入	3.1	4.8	△ 1.7
				雑 収 入	0.5	0.9	△ 0.4
				前 年 度 剰 余 金 受 入	0.0	0.0	0.0
				雑 益	0.0	0.0	0.0
				小 計	93.3	96.6	△ 3.3
本 年 度 利 益				本 年 度 損 失	29.7	24.3	5.4
合 計	123.1	120.9	2.2	合 計	123.1	120.9	2.2

- 「経営費」は、販売された立木及び製品(丸太)に対する立木原価、製品の生産費用、林道の維持管理費用等である。
- 「治山事業費」は、直轄治山事業に従事した職員の人件費等である。
- 「減価償却費」は、林道、建物等の償却資産の減価償却額(当年度に費用化された額)である。
- 「資産除却損」は、立木の滅失、土地の売却等による固定資産の帳簿価格の減少額である。
- 「売上高」は、林産物の販売契約額等である。(販売数量 立木 前年と同量の約10千m³、 製品 約7千m³減の14.9千m³)
- 「林野等売払収入」は、林野、土地売払代等である。
- 「雑収入」は、利子収入、土地及び宿舍貸付料等である。
- 「一般会計より受入」は、保安林等の保全管理及び公益林の適切な管理等に要した経費の財源に当てるため、一般会計より受け入れた額である。
- 「治山事業費財源受入」は、直轄治山事業を実施するために必要な人件費等の財源として一般会計より受け入れた額である。
- 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているので合計額とは必ずしも一致しない。

3 貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:億円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
科 目	22年度	21年度	増(△)減	科 目	22年度	21年度	増(△)減
流 動 資 産	1.4	1.2	0.2	負 債	404.8	413.0	△ 8.2
未収金・延納金等	0.1	0.7	△ 0.6	未 払 金 等	29.5	37.3	△ 7.8
製 品 ・ 苗 木 等	1.3	0.4	0.9	借 入 金	375.3	375.7	△ 0.4
固 定 資 産	3,282.7	3,240.7	42.0	資 本	3,730.9	3,658.5	72.4
土 地	147.3	147.8	△ 0.5	固 有 資 本	10.1	10.1	0.0
立 木 竹	3,018.1	2,974.0	44.1	資 本 剰 余 金	3,720.8	3,648.3	72.5
建物その他の資産	117.2	118.8	△ 1.6	中 間 勘 定	21.8	46.1	△ 24.3
中 間 勘 定	843.8	851.4	△ 7.6	前 期 損 益	21.8	46.1	△ 24.3
他 局	843.8	851.4	△ 7.6				
本 年 度 損 失	29.7	24.3	5.4				
合 計	4,157.5	4,117.6	39.9	合 計	4,157.5	4,117.6	39.9

1. 債務残高 375億円 (長期借入金 298億円+短期借入金 78億円)
2. 建物その他の資産の減価償却累計額1,200.3億円 (平成21年度1,181.2億円)
3. 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているので合計額とは必ずしも一致しない。